

2025年度 岐阜県春季選手権水泳競技大会《配布資料》

一般社団法人岐阜県水泳連盟

I 時間・入場口及び控え場所・練習について

6月15日(日) 役員集合：7時20分(大会議室) ※競技運営委員は7時15分集合
開 場：7時30分(選手・引率者・帯同競技役員のみ。一般観覧者は9時15分
から入場可))
※予め決められた下記3ヶ所(A・B・C)より入場する
※7時40分以降は、スタンドの4つの出入口が使用できる
主任会議：8時20分(本部室)
全体朝礼：8時30分(大会議室)
パート打合せ：全体朝礼終了後(主任の指示した場所)
競技開始：9時30分 競技終了予定：17時17分(終礼を大会議室にて実施)

(1) 入場について

A：飛込プール側鉄扉 B：スタンド裏南側出入口(出入口③) C：スタンド裏北側出入口(出入口①)

A：コパン可児・大垣北SS

B・C：控え場所に近い出入口より入場

※7時40分以降は入場口のA(飛込プール側鉄扉)は施錠する。

(2) 控え場所 ※下記に参加団体名がない団体は、50mスタント及び50mピロティが控え場所となる
25mロビー：岐阜SS(67)、PYN(1)、濃尾電機(1)、KawasakiAERO(2)、TEAMカオル(1)
1toSWIM(3)、KRSS(2)、小泉中(4)、T-シバタ(4)

50mプールピロティ、50mプール観覧席・スタンド裏(すべて指定)

・参加団体受付は、7時30分からリゾリューションデスクで行う。必ず参加団体代表者または、引率者が受付を行うこと。

※引率者の方で各所属のジャージ等(名称が判断できることが前提)がない団体は、ビブスを貸し出します。必要な枚数を6月11日(水)までに事務局に申し出ること(当日対応はなし)。

(3) ウォーミングアップ時間：【A・Bともに】1・9レーンは10歳以下の男女優先レーン、2～5レーンは男性専用レーン、6～8レーンは女性専用レーン

(A)：7時40分～8時30分 公式スタート練習(1・9レーン：男女10歳以下専用、3～8レーン：男女共有) 8時05分～8時25分

(B)：8時30分～9時20分 公式スタート練習(1・9レーン：男女10歳以下専用、3～8レーン：男女共有) 8時55分～9時15分

▶公式スタート練習時は、2レーンを男女共有で使用する(A・Bともに)。

※参加団体は参加選手を2グループにわけ、メインプールを使用したアップを実施すること。

II 競技運営について

- 競技は原則、男女別に行い予定時間に沿って進行する。男女4×50mメドレーリレーのオーダー切を8時20分、混合4×50mメドレーリレー及びフリーリレーのオーダー切を12時20分、男女4×50mフリーリレーのリレーオーダー切を15時40分とする。リゾリューションデスクに提出すること。
- 公式掲示板は男女更衣室付近に設置する。また、東洋電子システムHPから当該種目競技終了後、閲覧できる。
- 開閉会式は実施しない。表彰式は実施する。男女各種目各区分の1位～3位に賞状を授与する。
- 棄権の届出は所定の用紙に記入し、7時30分～9時20分までにリゾリューションデスクに必ず提出すること。
- 招集は当該種目の15分前から行う。自分で進行状況を見ながら待機する。マスクの着用は、参加選手の自己判断とする。マスクを着用する場合は、参加選手の責任において管理すること。
- 最終泳者がゴールした後、競技役員の指示に従い、タッチ板から少し離れ、レーンロープに沿うように待機し、次組がスタートしたのち、選手はタッチ板に触れないように1レーン及び9レーンから退水する。

ただし、リレー種目においては、自レーンから退水する。

- 7 競技前のアップは、メインプールと飛込プールが使用できる。競技中のアップ及びダウンは、飛込プールが使用できる。メイン・飛込プールともにアップ及びダウン時は、**キックボード・プルブイ・スノーケル以外の使用を禁止する。また、飛込プールで泳ぐ時、深く潜ることは厳に慎むこと。**
- 8 アリーナ内には、プレミアム賛助会員・選手・団体引率者・競技役員が入れる。
- 9 **コーチ席の設置はありません。**ウォーミングアップ時以外は50mプールサイドで応援・コーチング等はありません。

Ⅲ 競技について

- 1 (公財)日本水泳連盟競泳競技規則により行う。
* 競技中に発生した事柄に関する抗議については、講義内容を文書にして、抗議料50,000円を添えて**リゾリューションデスク**に提出する。抗議は大会総務によって裁定する。
- 2 招集については、競技運営5のとおりとする。招集に遅れた場合は、棄権とみなす。
- 3 ゴールタッチについては、全自動計時装置を使用する。ゴールタッチが正確でない(ライトタッチ)と不利になる。タッチ板の有効面に正確にタッチする。
- 4 スタートについて、バックプレート及びバックストロークレッジの調整は選手自身が行うこととする。バックストロークレッジを使用しない場合は、選手が折返し監察員に申し出ること。

Ⅳ 選手控え及び更衣室について

- 1 スタンド及びスタンド裏での更衣は禁止する。出されたゴミは、必ず持ち帰る。
- 2 水泳会場に入る際には、各団体指定した場所から入場する。
- 3 男女更衣室への進入経路は、プール側だけとする。室内プール入り口側廊下からの入退出はできない。
- 4 **更衣室のロッカーは、使用禁止とする。**
- 5 ウォーミングアップを開始する前は、必ずシャワーを浴びるようにする。

Ⅴ その他

- 1 選手の荷物・貴重品の管理は、各団体で責任をもって行うこと。盗難や破損等の事故に関しては一切の責任を負わない。
- 2 控え場所でのトラブルに関しては、団体引率者で処理を行う。
- 3 大会時の水着は、(公財)日本水泳連盟の定めに従ったものを着用する。世界水泳連盟マークが剥がれた水着は、『世界水泳連盟マーク剥離による確認票(本連盟HPの各種届出用紙)』に必要事項を記載の上、**リゾリューションデスク**に提出すること。また、水着・身体へのテーピングと水着の重ね着は、禁止とする。テーピングの許可を申し出る場合は、所定の用紙に必要事項を記入後、**リゾリューションデスク**に提出すること。
- 4 本大会開催に関わる全ての施設(プール・駐車場・トイレ等)利用については、マナーと常識をもって利用するよう、出場選手及び関係者へ周知徹底を行う。特に建物や備品を破損しないように注意する。万一破損等の連絡があった場合には、大会本部において対応を協議の上、関係所属団体に連絡し責任を負っていただく場合がある。
- 5 メモリアルセンター施設内は、禁煙となっている。
- 6 看護師は、本部室にて常駐している。大会期間中の事故に対しては、当連盟で応急処置を行う。処置後に病院で受診した場合は必ず、連盟事務所へ連絡する。
- 7 退場時は、控え場所を清掃の上、忘れ物が無いように引率者が点検してから帰る。
- 8 大会後の忘れ物の問合せは、**団体の代表者を通じて連盟事務所**へ行う。**プール施設に問合せをしない。**なお、忘れ物については、1週間後までは本連盟事務所にて預かるが、その後は処分とする。
- 9 **撮影する場合、事前予約された方は「撮影許可証」を右肩に貼り、年間撮影許可証の方は、首から撮影許可証をさげて撮影すること。**
- 10 年間撮影許可証を購入された方は、当日「割り印」を押すので、必ず**リゾリューションデスク**に立ち寄ること。
- 11 不審者を見かけた際は、大会本部に連絡する。

- 12 本大会は、動画配信を行わない。
- 13 一般の入場等は、別紙「岐阜県春季選手権水泳競技大会における観客動員等について」の通りとする。